****

**性的暴行・対人暴力被害者のための移民・ビザ情報**

**性的暴行・対人暴力被害者のための移民・ビザ情報**

留学生および奨学生で、移民およびビザのステータスについて不明点がある場合は、移民弁護士への相談をおすすめします。本セクションは、法律の特定の側面を説明するための資料ですが、法的なアドバイスに代わるものではありません。

**私は暴行の被害を受けたことがあります。学内のリソースを利用する際、私の移民ステータスは影響しますか？**

移民ステータスの影響は受けません。法の下では、性的暴行および対人暴力の被害者の学生および職員は、1972年の「教育改正法第9編（タイトルナイン）」および「女性に対する暴力防止法（VAWA）」に基づき、移民およびビザのステータスに関係なく、同等の権利を受けます。

学内および学外の医療、カウンセリング、アドボカシーリソース、および利用可能な支援に関する情報については、<https://www.usi.edu/institutional-equity/supportive-measures-and-resources>を参照してください。

USIコミュニティの一員として、組織のポリシーを理解することはあなたの責任でもあります。違法な差別やハラスメントに関する政策、防止教育プログラム、解決策に関する情報は、<https://www.usi.edu/institutional-equity/policies-and-laws>を参照してください。

USIのポリシーや手続きに基づく報告や苦情に関する具体的なご質問は、下記までお問い合わせください。

チェルシー・ギブンズ（Chelsea Givens）

タイトルナイン・コーディネーター兼アファーマティブアクション担当

Institutional Equity

Wright Administration Building, Suite 171

812-464-1703

[ccgivens@usi.edu](ccgivens%40usi.edu)

USIは、犯罪の報告をしたことを理由として報復や差別を行うことはありません。

#### ****合法移民、非正規移民のいずれの場合でも刑事告発することはできますか？****

はい、できます。性的暴行、ドメスティックバイオレンス、デートバイオレンス、ストーカー行為に関する各州の犯罪定義については、年次安全報告書を参照してください。

<https://www.usi.edu/public-safety/reports-and-forms>

#### **告訴に関する具体的な質問は、下記までお問い合わせください。**

**ヴァンダーバーグ郡保安官事務所（Vanderburgh County Sheriff’s Department）**

**3500 N. Harlan Avenue**

**Evansville, Indiana 47711**

**812-421-6200**

<https://vanderburghsheriff.org/>

#### ****犯罪被害者のための特定のビザや移民資格はありますか？****

はい、あります。性的暴行、ドメスティックバイオレンス、デートバイオレンス、ストーカー行為などの被害者には、UビザやTビザなどの他のビザを選択するという選択肢もあります。詳細は、移民弁護士まで相談してください。

Uビザ - 性的虐待、ドメスティックバイオレンス、レイプ、暴行、その他の関連犯罪を含む特定の犯罪行為の結果、身体的または精神的に相当な虐待を受けた被害者のためのビザ。

* 被害者／申請者は、対象となる犯罪行為の被害者であり、その犯罪行為の捜査または起訴に役立つ可能性がある者でなければなりません。
* 通常の有効期間は4年間です。
* 詳細については、移民弁護士に相談するか、「Tビザ - 人身売買の被害者向け」をご確認ください。
* 人身売買行為の捜査または起訴への協力を求める法執行機関からの合理的な要請に応じなければなりません（ただし、身体的または心理的外傷によって協力できない場合を除く）。また、被害者／申請者が米国から追放された場合に極度な困難に陥ることを証明できなければなりません。
* 通常の有効期間は4年間です。
* 詳細は移民弁護士にご相談の上、https://www.usi.edu/international/student-services/immigration-regulationsを確認してください。

Tビザ - 人身売買の被害者向け

* 人身売買行為の捜査または起訴への協力を求める法執行機関からの合理的な要請に応じなければなりません（ただし、身体的または心理的外傷によって協力できない場合を除く）。また、被害者／申請者が米国から追放された場合に極度な困難に陥ることを証明できなければなりません。
* 通常の有効期間は4年間です。
* 詳細は、移民弁護士まで相談してください。[USIの国際プログラム](https://www.usi.edu/international)

#### ****学内でさらに詳細な情報を提供してくれる場所はありますか？****

国際プログラムセンターで移民ステータスに関する有益な情報を提供しています。標準的な学生ビザ（F-1およびJ-1）または雇用主がスポンサーとなる就労ビザ以外のビザへの変更、あるいは法的な選択肢に関する質問については、専門の資格を有する移民弁護士まで相談してください。

エミリヤ・ズラトコヴァスカ博士（Dr.Emilija Zlatkovaska）

国際プログラムセンター長（Director of Center for International Programs）

University Center East,Room1235

812-465-1248

<https://www.usi.edu/international/student-services>

#### 利用可能な支援策を検討する際に見直すべきビザ・オプション

F-1およびJ-1ステータスの学生

* 認定医師、整骨医、認定臨床心理士が認定する、健康状態を理由とした授業料減免のオプション
* アカデミックプログラムからの退学のオプションとその影響範囲
* 学生が退学を選択した場合、後日アカデミックプログラムに復学するための情報
* 同伴する配偶者のオプションとその影響範囲
* ビザステータス変更のオプションに関する一般的な情報
* UおよびTビザに関する一般的な情報（移民弁護士有資格者への紹介）
* 弁護士有資格者への紹介

H-1B／O-1／E-3／TNステータスの従業員

* 休職のオプション、および移民ステータスへの影響
* 同伴する配偶者のオプションとその影響範囲
* ビザステータス変更のオプションに関する一般的な情報（移民弁護士有資格者への紹介）
* UおよびTビザに関する一般的な情報(移民弁護士有資格者への紹介）
* 移民弁護士有資格者への紹介
* 米国永住権申請中（グリーンカードが未承認の場合）
* 退職が申請中の雇用主（永住権申請のスポンサー）に与える影響
* 弁護士有資格者への紹介

#### ****移民弁護士は何をしてくれるのですか？****

移民弁護士は、移民法の分野を専門とする認定弁護士です。クライアントを守るため、入国管理局に移民法裁判所や移民給付金の申請提出時にクライアントの代理人となることができます。弁護士は、一般的なアドバイスをしたり、移民法のオプションについて話し合ったりすることができます。すべての弁護士と同様に、移民弁護士は、プロの倫理的および法的要件を遵守し、クライアントとの議論に関する秘密を保持します。

#### ****最寄りの移民弁護士はどこで見つけられますか？****

国土安全保障省（DHS）の一部門である米国移民局（USCIS）では、無料または低価格で法的代理人を探すのに役立つサイトを2つ提供しています。

USCIS：地域のウェブページで探すことができます（[https://www.uscis.gov/citizenship/apply-for-citizenship/find-help-in-your-community](https://www.uscis.gov/citizenship/apply-for-citizenship/find-help-in-your-community%20)）

移民不服審査委員会（BIA）で、無料または低価格で移民サービスを提供する[州別弁護士リスト](https://www.justice.gov/eoir/list-pro-bono-legal-service-providers-map)を提供しています（<https://www.justice.gov/eoir/list-pro-bono-legal-service-providers>）

米国移民法弁護士協会（AILA）で、学生や奨学生が移民弁護士を見つけるのに役立つ[オンライン移民弁護士紹介サービス](http://www.ailalawyer.org/)を提供しています（<https://www.aila.org/>）

アメリカ法曹協会でも情報提供しています（[https://www.americanbar.org/about\_the\_aba/aba\_public\_resources/](https://www.americanbar.org/about_the_aba/aba_public_resources/%20)）